令和４年度　全　体　計　画

笠岡市立青空認定こども園

教育・保育 理　念	○子どもの健やかな成長と安全を第一に，保護者や地域社会，関係機関と連携して，就学前の教育・保育施設としての使命を全うする。 ○「信頼と協力」をモットーに明るく，開放的な教育・保育の場をつくる。 ○職務について，常に計画的に研鑽を積み，教育・保育施設の専門職として資質，能力の向上を図る。 ○定期的な園庭開放や親子活動，育児相談など，地域の子育て支援の拠点として，常にその役割を果たすよう努める。
教育・保育方針	○興味や関心をもとにした直接的，具体的な体験を重ねることで，心身の調和のとれた発達の基礎を培う。 ○安全の確保と情緒の安定，信頼関係を基盤として，多様な経験や人との関わりを通して，自発性や自己肯定感を育むとともに，道徳性の芽生えを培う。 ○自然や社会などの事象について，積極的に関わろうとする意欲や態度を育てていく中で，豊かな感性や思考力，表現力などの基礎を培う。 ○様々な活動に楽しく取り組んで，体を動かす心地よさ感じることで，自分の体に関心をもって大切にしようとする心情を育み，健康で安全な生活を営むための基礎を培う。
めざす子ども像	○　しっかり遊び，いきいきと活動する子ども ○　自分で考えて行動し，最後までやりとげる子ども ○　自分も友だちも大切にする子ども

教育・保育目標	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児
	○保健的で安全な環境の下で個々の欲求を満たし、快適に過ごせるようにする。 ○個人差に応じて、睡眠・食欲・遊びを充足し、生活の安定を図る。	○先生との信頼関係の下、安心して過ごす。 ○探索活動を通して、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人や周りのものへの関心をもつ。	○先生との安定した関わりの中で、生活に必要な身の回りのことを自分でできる喜びを感じる。 ○身近なことの模倣あそびやごっこ遊びを楽しみ、先生の仲立ちにより友達との関わりを広げる。	○園生活の流れや生活の仕方が分かり、自分で身の回りのことをしようとする。 ○先生や友達に親しみをもち、友達と遊ぶことを楽しみながら、安心していろいろな遊びに取り組む。	○基本的な生活習慣を身につけ，自分から進んでしようとする。 ○先生や友達と関わりながら，一緒に活動する楽しさを味わう。 ○いろいろな遊びに興味をもち，進んで取り組む中で満足感を味わう。	○他の人々と親しみ,支えあって生活するために,自立心を育て,人と関わる力を養う。 ○感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して,豊かな感性や表現する力を養い,創造性を豊かにする。

		教育・保育内容					
		０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児
養護	生命の保持	一人一人の生活リズムが整うように配慮する。	家庭との連携を密にして安全，安心に過ごせるようにする。	自我の育ちを大切にし，安心，安全に過ごせるようにする。	基本的な生活習慣が身に付けられるようにする。 運動機能を高めるようにする。	生理的な欲求の満足や体の十分な活動をする。	基本的生活習慣が身に付き，自信を持って健康で安全な生活が送れるようにする。
養護	情緒の安定	スキンシップにより心地よさや安心感を得られるように配慮する。	一人一人の気持ちを表し，欲求を満たしながら安心して過ごせるようにする。	子どもの気持ちに共感し，信頼関係を築く。	自我を大切にし主体的に行動できるようにする。	日々の生活に安心感を持ち，のびのびと友達と関わっていけるようにする。	周囲の環境や人とのかかわりの中で達成感を持ち，主体的・意欲的に活動ができるようにする。
教育及び保育	健　康	清潔になることの心地よさを感じる。	身の回りの簡単なことを自分でしようとする気持ちが芽生える。	身の回りのことを援助してもらいながら，自分でやろうとする。	身の回りの清潔に気を付ける。 生活に必要な基本的なことについて自分で行おうとする。	健康や安全な生活に必要なことに関心をもって，身に付けようとする。	自分の体に関心をもち，健康で安全に過ごす。
教育及び保育	人間関係	特定の保育教諭とのかかわりにより信頼関係が生まれる。	友達や保育教諭とのかかわりを楽しむ。	身近な大人や友達に関心をもち，自ら関わろうとする。	ルールのある遊びの中でルールを守ろうとする。	友達と一緒に活動する楽しさを知る。	遊びや行事を通して，友達を応援したり，力を合わせることの大切さを知る。
教育及び保育	環　境	安心できる人的及び物的環境の下で感覚の働きを豊かにする。 外気に触れ、心地よさを感じる。 花や虫など、園内の自然を見たり触れたりする。	身の回りの様々なものに触れ，興味や好奇心をもつ。 散歩に出かけ、探索活動を通して様々な感覚の働きを豊かにする。	自然物を見たり，触れたりして遊ぶ。 散歩に出かけ、好奇心や探求心を持つ。	身近な自然や環境に興味関心をもつ。 散歩に出かけ、自然物を通して大きさ、美しさ、不思議さに気づく。	自然など身近な環境へのかかわりや遊びを体験していく。 園外保育に出かけ、自分たちの住んでいる地域に関心を持つ。	身近な事柄に興味をもち，数，文字，標識などに関心をもつ。 園外保育に出かけ、生活に関係の深い情報や施設に興味や関心を持つ。
教育及び保育	言　葉	語りかけられることにより声を出し，応えようとする。	簡単な言葉を指さし，しぐさで思いを表そうとし，気持ちを伝えようとする。	自分のしたい事，してほしい事を言葉で表す。	自分の思いを言葉で表現したり，相手の話を聞いたりする。	保育教諭や友達との会話を楽しみ，伝え合う喜びを味わう。	自分の思いを言葉で伝え，人の話を聞いて理解し，相手にも分かるように話す。
教育及び保育	表　現	保育教諭等と一緒に歌やリズムに合わせて体を動かして楽しむ。	保育教諭と一緒に歌ったり，手遊びをしたりリズムを合わせて体を動かして楽しむ。	個々のイメージを膨らませながら，リズム遊びや運動遊びなどを表現する楽しさを味わう。	様々な素材や用意に親しみ，友達と遊ぶ。 身近な自然に触れながら、集めたり使ったりして自分の感じたままに表現する。	いろいろな素材や用具，表現方法に関心をもつ。 木の実や木の葉など身近な自然物を使って、イメージを膨らませながら遊ぶ。	イメージを動きや言葉などで表現したり、演じて遊ぶ楽しさを味わったりする。 身近な自然物を試したり考えたりしながら遊びに取り入れる。

食育計画 保健計画 安全計画 （別添参照）	・園児が教育・保育を通して，食に関する様々な体験ができるよう工夫し，友達や保育教諭等と食事を楽しみあうことができるようにする。 ・感染症予防を十分に図るなど衛生面，安全面に十分留意して，園児が安心して生活できるよう園内施設や保育環境を整える。 ・日々の情報交換など健康や安全に関する情報を共有する中で，家庭との連携を図る。
特別な配慮を必要とするこどもへの指導	・障がいがある園児に対して，その特性等を的確に把握して，個別の支援計画及び指導計画を作成し，すべての保育教諭等が正しい理解と認識を深め，組織的に対応する。 ・保育教諭等は一人一人の園児の実態や家庭的な背景を適切に理解し，集団生活を通して，互いにかけがえのない存在であることに気づくように促していく。
小学校との連携	・アプローチカリキュラムの実践（5 歳児） ・小学校児童との交流会の実施　　・小学校体験入学への参加 ・保育教諭等の小学校授業参観，情報交換会,合同研修会への参加
保育教諭等の研修計画	・市主催研修会への参加　　・市内外の公開保育研修会等への参加 ・定期的な園内研修（公開保育）の実施 ・日常的な保育実践や研修会参加報告等をもとにした情報共有の場の設定
子育て支援	保護者：・定期的な園庭解放　・育児相談の機会の設定 ・保護者の保育参加　・園だより等による啓発 地域：・育児相談の場の設定　・定期的な園庭開放 ・園行事への親子参加
主な行事	入園式　誕生会　健康診断　プール遊び　七夕　夏まつり　園外保育　お祭りごっこ　個人懇談　参観日　運動会　秋の遠足　生活発表会　クリスマス会　節分　ひな祭り会　お別れ遠足　卒園式　天神荘との交流

０歳児	笠岡市立幼保連携型青空認定こども園　年間カリキュラム			
教育・保育目標	○保健的で安全な環境のもとで個々の欲求が満たされ，快適に過ごす。 ○先生との信頼関係をもとに安心して周囲と関わり，身近な人やものに関心をもつ。		養　　護	○生活リズムを安定させ，生理的欲求を満たして生命の維持と情緒の安定を図る。
年間区分	Ⅰ期（６か月未満）	Ⅱ期（６か月から９か月）	Ⅲ期（９か月から１歳３か月）	Ⅳ期（１歳３か月から２歳未満）
ねらい	○家庭での生活リズムを考慮しながら過ごし方を工夫し，無理なく園生活に慣れるようにする。（養） ○先生にしっかり気持ちを受け止めてもらい，安心して過ごす。（教）	○一人一人の生活リズムや健康状態に合わせて，機嫌よく過ごせるようにする。（養） ○様々な欲求（食べる・飲む・眠る・遊ぶ）や甘えたい気持ちが十分に満たされ，安心して過ごす。（教）	○一人一人の発達に応じた全身運動を，十分に経験できるようにする。（養） ○共感的なコミュニケーションを取ってもらい，発語の意欲をもつ。（教）	○安心できる環境の中で着脱や食事をすることで，自分でしようとする気持ちを育てる。（養） ○様々な遊びを通して手指の機能を伸ばす。（養） ○様々な生活や遊びの中で友達に関心をもつ。（教）
育てたい子どもの姿 健やかに伸び伸びと育つ	・食事（授乳），睡眠，排泄などの欲求が満たされ，一人一人の心地よい生活リズムで過ごす。	・いろいろな食材の味や舌触りに慣れ，喜んで食べる。 ・お座りをしたり腹ばいで前進したりする。 ・おむつを交換してもらい気持ちよく過ごす	・離乳食に慣れ，手づかみや指つまみで食べようとする。 ・おまるに座ることに慣れる。 ・安心して一定時間眠れるようになる。 ・はいはい，つかまり立ち，伝い歩き，歩行など様々な動きや姿勢をとって遊ぶ。	・手伝ってもらいながら，スプーンを使って食べようとする。 ・先生の言葉掛けでトイレに行き，見守られて排泄をする。 ・着脱に興味をもち，手足を動かそうとする。 ・一人歩きが安定し，小走りをしたり，段差のあるところを歩いたり，飛び降りたりしようとする。
身近な人と気持ちが通じ合う	・身近な先生とのスキンシップや触れ合いの温かさや心地よさを感じる。	・先生と触れ合い遊びを楽しむ。 ・身近な先生に親しみを強くもち，同時に他の先生にも関心をもつ。	・喃語や指さしを受け止めてもらい，やり取りを楽しむ。	・先生の仲立ちにより，友達と関わって遊ぶ。
身近なものと関わり感性が育つ	・玩具などを手で触ったり，握ったり，口の中に入れたりして感触を楽しむ。 ・外気浴や日光浴を通して自然に触れ，心地よさを感じる。	・いろいろな形，大きさ，重さ，感触のおもちゃに触れて遊ぶ。 ・音の出る玩具を持って振ったり，たたいたり，音を出したりして楽しむ。 ・戸外へ散歩に行き、自然に触れる。	・絵本の読み聞かせを喜ぶ。 ・先生の歌に合わせて手足や身体を動かして楽しむ。 ・散歩を喜び、戸外の自然を見たり触れたりする。	・指さしや片言（一語文）で自分の思いや要求を伝えようとしたり，やり取りを楽しんだりする。 ・指先を使った細かい動きを楽しむ。 ・先生がするしぐさ，遊びを真似て楽しむ。 ・散歩に出かけ、自然に触れて遊ぶ。
環境構成と援助の工夫	☆一人一人の生活リズムに応じて，ゆったりとした温かい雰囲気の中で過ごせるようにする。 ○個々の健康状態や家庭での生活について保護者と確認し合う。 ○睡眠時に一人一人の安全確認を十分に行い、窒息や乳幼児突然死症候群の予防に努める。	☆安心して過ごせるよう，安全で家庭的な環境を整える。特に活動範囲の広がりに伴い，安全面や衛生面に留意し，活動しやすい環境を整える。 ○離乳食は，園児の状態に合わせて量や形状を変えていく。 ○十分なスキンシップをしたり，気持ちや欲求を丁寧に受け止めたりしながら，安定した気持ちで過ごせるようにする。	☆園児の好奇心や探索行動が満たされるように，興味や発達に合わせた環境を整える。 ○自分で食べようとする気持ちを大切にしながら，見守ったり介助したりする。 ○喃語や片言，指さし等にしっかり応えることで，簡単なやり取りを楽しみ言葉の発達につながるようにする。	☆運動機能の発達を促すような遊びや環境を用意する。 ○一人一人の食事量や食べ方に合わせて介助をし，自分で食べた満足感をもてるようにする。 ○排泄は，一人一人の状態を把握しながら，無理のないように誘っていく。 ○園児の気持ちを言葉にして返したり，共感したりしていくことで，言葉の獲得につなげる。 ○１歳児の部屋で過ごしたり遊びに参加したりし、不安がることなく次年度への移行ができるようにする
主な行事	進級式・入園式・耳鼻科検診・家庭訪問・歯科検診・春の遠足・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	参観日・絵本貸し出し開始・虫歯予防デー・がんばりカード開始・内科検診・検尿・水遊び・プール遊び・七夕まつり・夏まつり・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	お祭りごっこ（祖父母参観日）・秋の遠足・芋ほり・運動会・ハロウィンごっこ・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	やきいも大会・七五三宮参り・生活発表会・クリスマス会・祖父母参観日・誕生会・交通指導・避難訓練・クリスマスケーキ作り・天神荘交流

１歳児	笠岡市立幼保連携型青空認定こども園　年間カリキュラム				
教育・保育目標	○先生との信頼関係のもと，安心して過ごす。 ○簡単な身の回りのことを自分でしてみようとする気持ちをもつ。 ○探索活動を通して，十分に聞く，見る，触れるなどの経験をし，人や周りのものへの関心をもつ。		養　護	○一人一人の生理的欲求や自我の芽生えを大切にしながら，いろいろな甘えを受け止め，情緒の安定を図る。 ○十分なスキンシップをとりながら，自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。	
年間区分	Ⅰ期（4月・5月）	Ⅱ期（6月・7月・8月）	Ⅲ期（9月・10月）	Ⅳ期（11月・12月）	Ⅴ期（1月・2月・3月）
ねらい	○新しい環境に慣れ，家庭的な雰囲気の中で安心して過ごす。 ○先生に見守られながら，好きな玩具を見付けて遊ぶ。	○安心できる環境の中で過ごし、生活のリズムが安定する。 ○先生や友達と一緒に，夏ならではの解放的な遊びを楽しむ。	○簡単な身の回りのことに興味をもち，先生と一緒にやってみようとする。 ○散歩や活動的な遊びを通して，全身を動かすことを楽しむ。	○先生と一緒に，簡単な身の回りのことをしようとする。 ○先生の話し掛けや友達との関わりの中で，言葉を使うことを楽しむ。	○先生に見守られながら，簡単な身の回りのことを自分なりにしようとする。 ○好きな遊びを通して，先生や気の合う友達とのやりとりを楽しむ。
育てたい子どもの姿　健　康	・食事・排泄・睡眠など安定した生活リズムの中で過ごす。 ・探索活動を楽しむ。	・いろいろな食材に興味をもち，手づかみやスプーンを使って自分で食べようとする。 ・水分補給や休息をとりながら，水遊びや戸外遊びを十分に楽しむ。	・手伝ってもらいながら，着脱や食事をする。 ・走ったり，登ったり，くぐったりなど様々な身体の動きを楽しむ。	・簡単な着脱や片付けなどを先生と一緒にやってみようとする。 ・寒さに負けず戸外に出て体を動かして遊ぶことを楽しむ。	・簡単な衣服の着脱や片付け，持ち物の始末などを，先生に見守られながらやってみようとする。 ・指先を使った遊びを楽しむ。
育てたい子どもの姿　人間関係	・先生など身近な人に関わり，興味や親しみをもつ。	・一人遊びをしたり，先生や友達の真似をして遊んだりすることを楽しむ。	・先生に仲立ちしてもらいながら，友達に関心をもったり関わって遊ぼうとしたりする。	・友達と同じ遊びをしたり，手をつないだりして，一緒に遊ぼうとする。 ・親しみを持って友達の名前を呼ぶ。	・好きな遊びを友達と楽しみ，一緒に過ごすことを喜ぶ。
育てたい子どもの姿　環　境	・身近なものに興味をもち，見たり触れたりする。 ・戸外での遊びや散歩などを通して春の自然に触れて楽しむ。	・先生や友達と一緒に，砂や水などの感触を味わう。 ・戸外遊びや散歩などを通して、夏の自然に触れて楽しむ。	・戸外遊びや散歩などを通して，身近な秋の自然に触れて楽しむ。 ・伝統行事のお祭りを楽しむ。	・固定遊具やボールなどの遊具を使った遊びを楽しむ。 ・散歩に出かけ、秋から冬の自然の移り変わりに触れて楽しむ。	・散歩に出掛けたり，冬の自然に触れたりして楽しむ。
育てたい子どもの姿　言　葉	・知っているものや欲しいものなどを指さしたり，声や動作で伝えようとしたりする。 ・好きな絵本を読んでもらうことを喜ぶ。	・身振りや簡単な言葉を使って，自分の気持ちを表そうとする。 ・先生の言葉や絵本に出てくる言葉を真似て楽しむ。	・片言や二語文など自分なりの言葉を使って，自分のしたいことやしてほしいことを先生に伝えようとする。	・生活や遊びの中で，自分の気持ちを簡単な言葉で伝える。 ・先生と一緒に興味のある絵本を見て，簡単な繰り返しの言葉を楽しむ。	・生活や遊びの中で，先生や友達と簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
育てたい子どもの姿　表　現	・先生と一緒に，わらべうたや手遊び，リズム遊びを楽しむ。 ・自然物を見たり触れたりする中で、様々な感情を味わう。	・季節の歌や手遊び，わらべうたを真似て楽しむ。 ・なぐりがきを楽しむ。 ・自然に触れ、思いを身振りや簡単な言葉で表現しようとする。	・先生と一緒に身近な素材や自然物をを使って描いたり表現したりすることを楽しむ。	・歌や言葉に合わせて，体を動かすことや模倣遊びを楽しむ。 ・木の実や木の葉など自然物を使って製作遊びを楽しむ。	・かく，貼るなどを通して表現することの楽しさを知る。 ・自然物などを使って、ごっこ遊びや見立て遊びを楽しむ。
環境構成（☆）と援助（○）の工夫	☆安心して好きな遊びや探索活動ができるよう，安全で家庭的な環境を整える。 ☆安全点検や衛生管理をして保育室や園庭の安全を確認し，伸び伸びと遊べるようにする。 ○一人一人の生活リズムを把握し，無理なく新しい環境に慣れることができるようにする。 ○信頼関係を築くことができるよう，一人一人の気持ちを受容する。	☆水遊びなどが十分楽しめるよう水温などを確認し，安全な環境を整える。 ☆活動後はしっかりと水分補給や休息，睡眠をとり快適に過ごせるようにする。 ○園児の体調や食欲に応じて量を調整し，無理なく食事ができるようにする。 ○一人一人の気持ちを受け止め，安心して自己主張ができるようにする。	☆戸外で遊ぶ時間を確保し，自然に触れたり体を十分に動かして遊んだりできるようにする。 ☆体を動かして興味がある遊びを楽しめるように，遊具や用具を用意する。 ☆散歩に出掛けたり，自然の素材を使った遊びを取り入れたりして秋の自然に触れる機会をもつ。 ○遊びの中で先生が仲立ちをしながら，友達への関わり方を知らせていく。	☆室内外の気温差に留意し，加湿，換気を十分に行い，感染予防に努め，快適に過ごせるようにする。 ☆園児の手の届くところに必要な物を置くなど，自分で活動しやすい環境を整える。 ○自分でしようとする気持ちを大切にし，できた時には大いに褒め，自信につながるような言葉掛けなどをする。	☆ごっこ遊びや見立て遊びなど友達とのやりとりができるよう，環境を整えていく。 ○友達と一緒に楽しめるような遊びを用意し，仲立ちをしながら相手の気持ちや関わり方を知らせていく。 ○できたことをたくさん褒め，自信や意欲につなげていく。
主な行事	進級式・入園式・耳鼻科検診・家庭訪問・歯科検診・参観日・春の遠足・合同運動会・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	絵本貸し出し開始・虫歯予防デー・がんばりカード開始・内科検診・検尿・水遊び・プール遊び・七夕まつり・夏祭り・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	お祭りごっこ（祖父母参観日）・秋の遠足・芋ほり・運動会・ハロウィンごっこ・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	やきいも大会・七五三宮参り・生活発表会・クリスマス会・内科検診・誕生会・交通指導・避難訓練・クリスマスケーキ作り・天神荘交流	初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練

２歳児	笠岡市立幼保連携型青空認定こども園　年間カリキュラム				
教育・保育目標	○先生との安定した関わりの中で，身の回りのことが自分でできる喜びを感じる。 ○模倣遊びやごっこ遊びを楽しみ，先生の仲立ちにより友達との関わりを広げる。 ○先生や友達との関わりの中で言葉が豊かになり，言葉で伝えたり言葉でのやりとりを楽しんだりする。		養　護	○保健的で安全な環境の中で，園児一人一人の生活リズムを把握し，心身ともに快適な生活を送ることができるようにする。 ○自己主張や欲求を受け止めながら，園児が安心して過ごせるようにする。	
年間区分	Ⅰ期（4 月・5 月）	Ⅱ期（6 月・7 月・8 月）	Ⅲ期（9 月・10 月）	Ⅳ期（11 月・12 月）	Ⅴ期（1 月・2 月・3 月）
ねらい	○新しい環境に慣れ，先生に不安や要求を受け止めてもらいながら安心して生活する。 ○先生に見守られながら，自分の好きな遊びを見付けて楽しむ。 ○散歩や戸外遊びを通して，身近な春の自然に触れ，伸び伸びと遊ぶ。	○先生に見守られながら，簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 ○先生や友達と一緒に，夏の遊びを十分に楽しむ。 ○生活に必要な言葉が少しずつ分かり，したいことやしてほしいことを言葉で表現しようとする。	○先生に見守られながら，簡単な身の回りのことを自分でする。 ○先生や友達と一緒に，戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○進んで戸外に出掛けて秋の自然に親しみ，見たり触れたりして遊ぶことを楽しむ。	○簡単な身の回りのことを自分からしようとする。 ○先生や友達と一緒に，ごっこ遊びや表現遊び，言葉のやり取りを楽しむ。 ○冬の訪れを感じながら，寒さに負けず元気に遊ぶ。	○自分でできるようになったことを喜び，簡単な身の回りのことを進んでする。 ○先生や友達と一緒に，ごっこ遊びや簡単な集団遊びなどを楽しむ。 ○身近な自然を見たり触れたりすることを楽しむ。 ○異年齢との関わりを通して，進級への期待をもつ。
育てたい子どもの姿　健康	・生活の流れを覚え、安心して過ごす。 ・先生や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする。 ・先生と触れ合って遊んだり，好きな遊具を見付けて遊びを十分に楽しむ。 ・上履きを履いて過ごす。	・しぐさや言葉で尿意や便意を伝えたり，促されてトイレに行こうとしたりする。 ・汗をかいたら手伝ってもらいながら着替える。 ・十分に眠り機嫌よく目覚める。 ・布パンツで過ごす。	・友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をし，苦手な物も少しずつ食べてみる。 ・尿意や便意を知らせ，見守られながら排泄する。 ・走る，跳ぶ，など全身を使って遊ぶ。	・食事の量を加減してもらい，残さず食べようとする。 ・衣服の着脱を自分でしたり，たたんだり片付けたりしようとする。 ・手洗いやうがいを丁寧にする。 ・戸外でしっかり体を動かして遊ぶ。	・箸を使って喜んで食べようとする。 ・尿意や便意が分かり，自ら進んでトイレに行くことができる。 ・鼻水が出たら知らせたり，自分で拭いたりする。 ・寒さに負けず体を動かして遊ぶ。
育てたい子どもの姿　人間関係	・先生との安定した関わりの中で，安心して過ごす。 ・先生や友達と挨拶を交わしたり名前を呼んだり触れ合ったりし，親しみをもつ。	・先生に気持ちを受け止めてもらいながら，少しずつ友達と関わって遊ぼうとする。 ・先生と一緒に模倣して遊ぶ。	・友達と遊ぶ心地よさを知り，気の合う友達と関わって遊ぼうとする。 ・先生が仲立ちとなり，友達と遊ぶ中で簡単な約束や順番があることを知る。	・先生が仲立ちとなり，相手の気持ちに気付こうとする。 ・先生や友達と一緒にイメージを共有しながら遊びを楽しむ。	・先生が関わりながら，鬼ごっこなど簡単なルールのある遊びを楽しむ。 ・先生や異年齢の友達のすることに興味をもち，真似をして喜ぶ。
育てたい子どもの姿　環境	・自分の持ち物や，ロッカー，靴箱などの場所が分かる。 ・散歩に出かけ，草花や虫を見たり触ったりして春の自然に親しむ。	・草花，小動物に触れたり探したりして興味や関心をもつ。 ・先生や友達と一緒に，水，泥，砂の感触を楽しむ。	・散歩に出掛け，自然物を見たり触れたりして楽しむ。	・散歩に出かけ，落ち葉や木の実を集めたり，それらを使って遊んだりする。 ・身近なものの色，形に興味や関心をもつ。	・季節の行事に参加し，楽しんだり興味や関心をもったりする。 ・戸外遊びや散歩を通して，身近な冬の自然に触れたり、春の訪れを感じたりする。
育てたい子どもの姿　言葉	・好きな絵本や紙芝居を読んでもらうことを喜ぶ。 ・先生と関わりながら簡単な挨拶や返事をすることを喜ぶ。	・絵本や紙芝居を楽しんで見たり聞いたりする。 ・したいことやしてほしいことを簡単な言葉や仕草で伝えようとする。	・ごっこ遊びを通して、言葉のやりとりをする。 ・絵本や紙芝居の簡単な言葉の繰り返しを真似て遊ぶ。	・親しみをもって，挨拶をしたり言葉のやり取りをしたりする。 ・生活や遊びに必要な言葉が分かり，自分の思いをしぐさや言葉で伝える。	・生活や遊びの中で，友達や先生と会話を楽しむ。 ・思ったことや感じたことを身振り手振りを交えながらも言葉で伝えようとする。
育てたい子どもの姿　表現	・歌を歌ったり，先生と一緒に手遊びをしたり，音楽に合わせて体を動かしたりする。 ・身近な自然に触れ、感じたことを言葉や体で表現する。	・絵の具など身近な素材で，自由にかいて楽しむ。 ・好きな曲やリズムに合わせて踊る。 ・身近な自然や小動物を見て，感じたことを伝えようとする。	・散歩などで見つけた身近な自然物を使って，かいたり貼ったり作ったりすることを楽しむ。 ・音楽に合わせて，自分なりに体を動かそうとする。	・音楽に親しみ，楽器を鳴らしたり，リズムに合わせて踊ったりする。 ・登場人物になって先生や友達と遊ぶ。	・自然物やいろいろな素材，用具に触れてかいたり作ったりし，伸び伸びと表現する。 ・安全な用具の使い方を知る。
環境構成（☆）と援助（○）の工夫	☆一人一人の甘えや欲求を受け止め安心して過ごせるようにし，園児との信頼関係をつくっていく。 ☆家庭や先生同士の連携を密にし，一人一人の健康，発育状態を把握する。 ☆靴箱やロッカーに印を付け，自分の持ち物や場所が分かるようにする。 ○園児が好きな遊びを見付けられるよう，必要な物を準備したり，先生が一緒に遊びながら楽しい思いを共有したりする。	☆個々の健康状態に気を配り，水分補給や活動と休息のバランスに配慮する。 ☆衛生面に配慮しながら，自然や身近な事物と十分触れ合えるようにする。 ○一人一人の発達や思いを受け止め，無理強いせず，自分でできたという思いがもてるようにする。 ○園児の言葉やしぐさを優しく受け止め，自分の思いを伝えることが楽しいと思えるように関わる。	☆園児の発達段階に合わせて動きを予想し，安全に遊べる環境を準備する。 ○基本的生活習慣については，一人一人の発達状態に対応し，自分でしようとする気持ちを大切にしながら見守る。また，自分でできるようになったことを褒めて，自信がもてるようにする。 ○自然に触れる機会を十分にもつようにし，子どもの発見や驚きに共感する。	☆友達との関わりが広がるような，環境を整える。 ○先生も一緒に遊びながら，子どもがイメージしていることやお互いの気持ちを代弁し，知らせる。また，園児のつぶやきや仕草などに共感しながら，表現する喜びが味わえるようにする。 ○身の回りのことを自分でしようとする気持ちを大切にし，ゆとりをもって見守りながら意欲へとつなげていく。	☆進級に期待感をもち，安心して進級できるように，3 歳児クラスと交流の場をもつようにする。 ☆感染症が流行する季節なので予防に努め，温度，湿度，換気などに留意する。 ○自分でしようとする気持ちが育つように，一人一人の発達を丁寧に捉え，必要に応じて援助する。 ○様々な遊びに興味が広がるように，誘ったり友達との仲立ちとなったりする。
主な行事	進級式・入園式・耳鼻科検診・家庭訪問・歯科検診・参観日・春の遠足・合同運動会・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	絵本貸し出し開始・虫歯予防デー・がんばりカード開始・内科検診・検尿・水遊び・プール遊び・七夕まつり・夏祭り・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	お祭りごっこ（祖父母参観日）・秋の遠足・芋ほり・運動会・ハロウィンごっこ・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	やきいも大会・七五三宮参り・生活発表会・クリスマス会・内科検診・誕生会・交通指導・避難訓練・クリスマスケーキ作り・天神荘交流	初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練

3歳児	笠岡市立幼保連携型認定こども園　年間カリキュラム				
教育・保育目標	○園生活の流れや生活の仕方が分かり，自分で身の回りのことをしようとする。 ○先生や友達に親しみをもち，友達と遊ぶことを楽しみながら，安心していろいろな遊びに取り組む。			養　護	○保健的で安全な環境をつくり，快適に生活できるようにする。 ○一人一人の園児の欲求を受け止め，安心して生活できるようにする。 ○自分でしようとする気持ちを大切にしながら，基本的な生活習慣を身に付ける。
年間区分	Ⅰ期（4 月・5 月）	Ⅱ期（6 月・7 月・8 月）	Ⅲ期（9 月・10 月）	Ⅳ期（11 月・12 月）	Ⅴ期（1 月・2 月・3 月）
ねらい	○新しい保育室や先生に親しみをもち，安心して生活する。 ○友達や先生と一緒に好きな遊びを見付けて楽しむ。 ○春の身近な自然に親しみ，興味・関心をもちながら関って遊ぶ。	○園での生活の仕方が分かり，身の回りのことを自分でしようとする。 ○先生や友達と一緒に，夏ならではの遊びを十分に楽しむ。 ○身近な夏の自然に親しむ。	○生活リズムを取り戻しながら，身の回りのことを自分でしようとする。 ○先生や友達と一緒に，同じ遊びをする楽しさを味わう。 ○戸外で十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○秋の自然に触れながら遊ぶことを楽しむ。	○身の回りのことを自らしようとする。 ○遊びの中でイメージを膨らませたり，表現したりして楽しむ。 ○先生や友達と一緒に様々な遊びをする中で，言葉のやり取りを楽しむ。 ○秋から冬へと移り変わる自然に興味をもち，触れて遊ぶ。	○身の回りのことを，自信をもって自らしようとする。 ○戸外で体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。 ○冬ならではの自然現象に気付き，興味をもつ。 ○進級への期待をもって生活する。
育てたい子どもの姿　健康	・園生活の仕方を知り，少しずつ慣れる。 ・身の回りの始末の仕方を確認する。 ・遊具や用具の，安全な遊び方を知る。 ・園庭や固定遊具で遊ぶことを楽しむ。 ・興味のある遊具，好きなものや場で遊ぶ。	・遊びに必要な身支度や始末を自分でしようとする。 ・戸外遊びや水遊びで十分に体を動かすことを楽しむ。	・健康な生活リズムを身に付ける。 ・戸外で体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・友達や先生と一緒に安全に気を付けて生活する。	・うがい・手洗いなどの健康管理の仕方を知り先生や友達と一緒に行う。 ・戸外で思いっきり体を動かして遊ぶ。 ・先生や友達と一緒に簡単なルールのある遊びをする。	・持ち物の始末や身支度など必要な動きを自分でする。 ・寒さに負けず戸外で全身を動かして遊ぶ。
育てたい子どもの姿　人間関係	・自分のクラスが分かり，担任や友達を知り安心して過ごす。 ・みんなで活動することが分かり，先生と一緒に参加する。 ・先生のしていることに興味をもち，一緒に同じことをしようとする。	・好きな遊びを楽しむ中で，友達のすることを見たり真似したりしながら一緒に遊ぼうとする。	・簡単なルールのある遊びやごっこ遊びを友達と一緒に楽しむ。 ・友達と遊ぶ中で自分の思いや気持ちを出し、先生に支えられながら友達の思いを知る。	・先生や友達と関わりながら遊ぶことの楽しさを感じる。 ・生活や遊びのきまりや約束を守りながら，友達と一緒に楽しんで遊ぶ。 ・自分の思いを伝えたり相手に気づいたりする。	・友達を誘って一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・成長したことを喜び，進級を楽しみにする。 ・簡単なルールのある遊びを友達と一緒に楽しむ。
育てたい子どもの姿　環境	・いろいろな遊具や用具があることを知り遊ぶ。 ・園庭の身近な植物や虫などの自然に触れる。	・生き物や植物に興味をもち，先生が世話をするのを見たり手伝ったりする。 ・水や土などに触れながら，感触を味わえる遊びを十分に楽しむ。	・いろいろな運動遊具に触れて遊ぶことを楽しむ。 ・散歩に出かけ秋の自然に触れる中で，見たり触れたりしながら興味や関心をもつ。	・身近な物の色，形，大小などの違いに気付き，触れたり見立てて遊んだりする。 ・集めた自然物を使っていろいろな遊びを楽しむ。	・冬の自然に触れたり体で感じたりする中で，驚いたり面白さを味わったりする。 ・文字や数などに興味をもつ。
育てたい子どもの姿　言葉	・日常の挨拶や返事など生活や遊びに必要な簡単な言葉を使う。 ・絵本を見たり，読んでもらったりすることを楽しむ。	・先生に自分の思いや困ったことを表情や動き，言葉で表そうとする。 ・生活の中で必要な言葉が分かり，進んで使う。	・自分の思ったことや見たこと聞いたことなどを言葉で伝えようとする。	・同じ場にいる友達に思ったことを話したり気に入った言葉を一緒に使ったりしながら，言葉のやりとりを楽しむ。	・自分の思いを言葉にしたり，相手の話を聞こうとしたりする。
育てたい子どもの姿　表現	・先生や友達と歌を歌ったり手遊びをしたりすることを楽しむ。 ・身近な自然物や素材に触れて楽しむ。	・身近な自然物や素材に触れながら，伸び伸びとかいたりつくったりする。 ・先生や友達と一緒に楽しんで歌を歌ったり簡単なリズムに合わせて踊ったりする。	・いろいろな自然物や素材を使ってかいたりつくったり，それを使って遊んだりする。 ・音楽に合わせてダンスや体操をして体を動かすことを喜ぶ。	・好きなものになり切ったり見立てたりして，自分のイメージを表現して遊ぶ。 ・先生や友達と一緒に歌ったり簡単な楽器を使ったりして遊ぶ。	・気の合う友達と一緒に，自分の思いを言葉や動きで表現しながら遊ぶ。 ・身近な自然や自然物を取り入れながらイメージを膨らませて遊ぶ。
環境構成（☆）と援助（○）の工夫	☆自分の場所が分かるように靴箱やロッカーなどに個人マークを付け，安心して持ち物の整理ができるようにする。 ☆好きな遊びができるように，遊具や用具の表示の仕方や配置などを整える。 ○一人一人を温かく受け入れ，気持ちに寄り添い安心して過ごせるようにする。 ○先生と一緒に遊んだり興味がもてるよう誘ったりして，好きな遊びが見付けられるように関わる。 ○生活の仕方や必要なきまりを丁寧に伝えていく。	☆水遊びが十分できるように場の設定や用具を工夫する。 ☆適度な水分補給と休息を十分とれるように配慮する。 ○生活習慣など個人差に応じて関わり，自分からしようとする気持ちを育てる。 ○興味のある遊びを楽しみ，次第に同じ場所にいる友達とつながりがもてるよう配慮する。	☆運動会を楽しみにし，やってみたいと思えるように運動会の話をしたり，4･5 歳児が遊んでいる様子を見たりする機会をもつ。 ☆興味のある遊びを友達と一緒に楽しめるよう場を整えたり，遊具や用具の数を調節したりする。 ○地域の伝統行事であるお祭りの様子を見たり大きい組の友達が準備している様子を見たりして，楽しさや期待が高まるようにする。 ○見守ったり励ましたりしながら，その園児なりにやり遂げたという気持ちがもてるようにする。 ○秋の虫のいる場所や秋の草花のある場所を把握し，園児と一緒に見たり触れたりする。	☆いろいろな表現あそびが楽しめるように，必要な物や場を整える。 ☆自然物に触れたり遊びに使ったりできるように，目に付きやすい場所に置いておく。 ○トラブルの状況に応じて，見守ったり仲立ちをしたりしながら，相手の思いに気付けるようにする。 ○身の回りのことを自分から進んでしている姿を認め，意欲的に取り組めるように励ましていく。	☆暖房を入れる，換気する，寒さへの対応など，安全で健康的な環境になるように留意する。 ☆冬の自然現象や春の訪れに関心がもてるように，戸外で過ごす時間を大切にする。 ○園児同士で一緒に遊べるような環境を用意したり，先生も一緒に仲間に入ったりしながら，必要に応じて声を掛ける。 ○進級に向けて意欲的に生活できるように，取り組みを認めたり生活習慣を見直したりする。
主な行事	進級式・入園式・耳鼻科検診・家庭訪問・歯科検診・参観日・春の遠足・合同運動会・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	絵本貸し出し開始・虫歯予防デー・がんばりカード開始・内科検診・検尿・水遊び・プール遊び・七夕まつり・夏祭り・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	お祭りごっこ（祖父母参観日）・秋の遠足・芋ほり・運動会・ハロウィンごっこ・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	やきいも大会・七五三宮参り・生活発表会・クリスマス会・内科検診・誕生会・交通指導・避難訓練・クリスマスケーキ作り・天神荘交流	初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練

４歳児	笠岡市立幼保連携型認定こども園　年間カリキュラム				
教育・保育目標	○園生活に慣れ，日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ○先生や友達と関わりながら，一緒に活動する楽しさを味わう。 ○いろいろな遊びに興味をもち，進んで取り組む中で満足感を味わう。			養　護	○集団生活の中で，安全で健康な生活ができるように一人一人に応じた適切な援助をする。 ○一人一人の園児の思いを受け止め，楽しい雰囲気の中で安心して過ごせるようにする。
年間区分	Ⅰ期（4月・5月）	Ⅱ期（6月・7月・8月）	Ⅲ期（9月・10月）	Ⅳ期（11月・12月）	Ⅴ期（1月・2月・3月）
ねらい	○新しい生活の仕方を知り，できることは自分でしようとする。 ○自分のしたい遊びを見付け，先生や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○春の自然に関心をもち，動植物との触れ合いを楽しむ。	○園生活の流れが分かり，自分から進んで行動しようとする。 ○好きな遊びをしながら，先生や友達と触れ合って遊ぶ楽しさを味わう。 ○いろいろな水遊びを通して水に親しむ。 ○身近な夏の自然に触れ，親しみをもつ。	○戸外で体を十分動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ○気の合う友達と関わりながら遊ぶことを楽しむ。 ○身近な秋の自然に親しみ，興味や関心をもつ。	○自分の思いを出しながら，友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○友達と一緒にいろいろな遊びする中で，イメージや言葉を豊かにする。 ○季節の変化を感じながら，身近な自然と関わって遊ぶ楽しさを味わう。	○友達と思いや考えを出し合いながら，活動することを楽しむ。 ○身近な冬の自然現象に触れる中で様々な事象に関心をもつ。 ○年長組になる喜びや期待をもち，自分なりのめあてをもって生活する。
育てたい子どもの姿　健　康	・自分の興味のある遊具や遊びを見付けて遊ぶ。 ・持ち物の始末や片付けの仕方などを考え，自分でしようとする。 ・園生活に必要な約束があることを知り，守ろうとする。 ・遊具の安全な使い方や遊び方を再確認する。	・夏野菜を世話したり収穫したりすることを通して，食への興味や関心をもつ。 ・汗の始末の仕方，休息や水分のとり方などを知り,自分でしようとする。 ・水遊びやプール遊びを通して水に親しむ。	・いろいろな運動遊びに興味や関心をもち，自分なりにやってみようとする。 ・生活のきまりや遊びのルールを守って過ごす。	・簡単なルールのある遊びをしながら友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・うがい・手洗い・衣服の調節などを進んで行う。	・寒い中でも戸外で運動的な遊びを楽しみ,体を動かす心地よさを感じる。 ・自分なりのめあてをもって繰り返し取り組む。 ・冬を健康に過ごすための生活の仕方を知る。
育てたい子どもの姿　人間関係	・喜んで登園し，先生や友達と一緒に過ごすことを楽しむ。 ・思ったことや困ったことを先生に伝える。	・気の合う友達の動きや言葉に興味をもち，友達との触れ合いを楽しむ。	・生活や遊びの中で，友達の思いや考えに気付く。	・友達と共通の目的をもって遊ぶ。 ・友達と一緒に遊具や用具を交替して使ったり順番を待ったりする。	・友達と考えを出し合って遊びを進めようとする。 ・年長児と関わって遊ぶ中で，憧れの気持ちや進級への期待をもつ。
育てたい子どもの姿　環　境	・春の自然や動植物に興味をもち，見たり触れたりすることを楽しむ。 ・野菜や花を植えたり，世話をしたりする。	・水，砂，土などに触れて遊び，自分なりに試したり工夫したりして遊ぶ。 ・散歩に出かけ、身近な自然に親しみをもち，見たり触れたりして遊ぶ。	・園内外の秋の自然に触れ，集めたりそれらを取り入れたりして遊ぶ。 ・いろいろな運動遊具に関心をもち，繰り返しやってみようとする。 ・地域の伝統的な祭りに喜んで参加する。	・身近な自然物を使っていろいろな遊びを楽しみ，季節の変化を感じたり美しさや不思議さに気付いたりする。 ・遊びの中で数を数えたり，比べたり，分けたり，集めたりして遊ぶ。	・いろいろな伝承遊びを楽しむ。 ・遊びを通して，文字や数量に関心をもつ。 ・冬の自然に触れて遊んだり，木々の息吹などから季節の変化を感じ，驚いたり不思議に思ったりする。
育てたい子どもの姿　言　葉	・先生の話を聞いたり，自分の気持ちを伝えようとしたりする。 ・絵本や紙芝居を見たり聞いたりすることを楽しむ。	・見たことや思ったことを先生や友達に自分なりの言葉で話すことを喜ぶ。 ・自分の好きな絵本やお話に親しむ。	・友達と一緒に遊びながら自分の思ったことや考えたことを先生や友達に伝える。	・自分の思いや考えを友達に伝え，友達の話も聞こうとする。 ・絵本・紙芝居・視聴覚教材などを喜んで見たり聞いたりする。	・自分の思いを友達に伝えたり，友達の話を聞いたりすることで遊びが楽しくなることを感じる。
育てたい子どもの姿　表　現	・自分の好きなものを自由にかいたりつくったりすることを楽しむ。 ・友達と一緒に歌を歌ったり，手遊びを楽しんだりする。 ・春の自然に触れて、感じたことを伝えようとする。	・いろいろな素材や用具を使って遊ぶ ・友達と一緒に歌を歌ったり，曲に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。 ・身近な自然に触れ、思ったことや感じたことを自分なりに表現することを楽しむ。	・いろいろな材料を使って遊びに必要なものをつくる。 ・身近な自然物を使って、自分なりにイメージを膨らませることを楽しむ。	・イメージを膨らませながら，友達や先生と一緒にいろいろな役になりきって遊ぶ。 ・歌ったり，踊ったり，楽器を扱ったりする中で，音楽に親しむ。 ・冬の自然に触れ、興味や関心を広げる。	・身近な自然物や材料を組み合わせて遊びに必要なものをつくったり使ったりする。
環境構成（☆）と援助（○）の工夫	☆遊具や用具の数を必要に応じて用意したり，表示の仕方を工夫したりするなど自分から遊びを始められるような環境を整える。 ☆身の回りの始末や片付け等をやってみようという思いがもてるように，手順や場所を分かりやすく表示する。 ○一人一人の園児を温かく受け止め触れ合う中で，安心して園生活が送れるよう丁寧に関わっていく。 ○個人差に応じて，身の回りのことをしようとする気持ちを支える。	☆水遊びなどの身支度や後始末の手順については，どの園児にも分かるように絵や写真などの視覚的な環境を工夫し，水遊びに期待をもって取り組めるようにする。 ☆一人一人の園児の気持ちを把握し興味や関心に応じて環境を再構成する。 ○体を動かした後は，休息や水分の補給の必要性を知らせ，時間を設けたり促したりする。 ○友達に思いが伝わらずにトラブルになった場合は，先生が互いの思いを伝えて，仲立ちをしていく。	☆園児が興味をもって体を動かしたり挑戦したりできるような用具を準備し，場の設定を行っていく。 ☆身近な自然を遊びに取り入れたり，園外保育に出掛けたりするなど，園内外の自然に触れる体験の場を多くもつようにする。 ☆地域の伝統的な祭りを楽しめるよう、機会を捉えたり場の設定をしたりする。 ○集団で遊ぶ楽しさや満足感が味わえるよう，園児の考えやルールを生かして,遊びが展開できるようにする。 ○自分の考えを言葉で伝えられるように，また，受け止めてもらった喜びが味わえるように橋渡しをした代弁したりする。	☆興味をもったことが様々な方法で表現できるように，用具や材料，集めた自然物などを用意しておく。 ☆自然物に興味をもち，遊びに取り入れられるように,身近に置いておく。 ○自然物に触れて遊ぶ中で，色や形の美しさや面白さ，不思議さを感じられるよう共感する。 ○自分の思いを言葉や動きで表そうとする気持ちを認めたり支えたりしながら，相手に思いが伝わる嬉しさを感じたり友達の思いに気づいたりする機会となるようにする。	☆伝承遊びを十分楽しめるように，いろいろな遊具や用具を用意する。 ☆冬の自然の様子や春の訪れに気付くように，身近な自然に触れる機会を意図的にもつ。 ○自分の思いを伝えたり友達の思いに気付いたり互いに共感したりできるよう，場をとらえて援助していく。 ○年長児へのあこがれの気持ちを大切にし，様々な準備を通して，自信や満足感が味わえるようにしていく。
主な行事	初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練	絵本貸し出し開始・虫歯予防デー・がんばりカード開始・内科検診・検尿・水遊び・プール遊び・七夕まつり・夏祭り・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	お祭りごっこ（祖父母参観日）・秋の遠足・芋ほり・運動会・ハロウィンごっこ・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	やきいも大会・七五三宮参り・生活発表会・クリスマス会・内科検診・誕生会・交通指導・避難訓練・クリスマスケーキ作り・天神荘交流	初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練

５歳児	笠岡市立幼保連携型認定こども園　年間カリキュラム				
教育・保育目標	○友達と協力して考えたり表現したりしながら主体的に生活し，充実感や満足感を味わう。 ○いろいろな人々に親しみ，支え合って生活するために自立心や人と関わる力を育てる。 ○周囲の様々な環境に好奇心や探求心をもって関わり，それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。		養　護	○健康や安全な生活について関心をもち必要な習慣や態度を身に付けることができるようにする。 ○一人一人の成長を認め，心身ともに安定するとともに自信をもって生活が送れるようにする。	
年間区分	Ⅰ期（4月・5月）	Ⅱ期（6月・7月・8月）	Ⅲ期（9月・10月）	Ⅳ期（11月・12月）	Ⅴ期（1月・2月・3月）
ねらい	○年長になった喜びや自覚をもち，進んで様々な活動に取り組む。 ○春の自然や身近な動植物に興味や関心をもって関わろうとする。	○友達と関わりながら一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう。 ○身近な自然物や素材に興味をもち，見たり触れたり試したりしながら遊ぶ。	○自分なりのめあてをもって，やり遂げる喜びと充実感を味わう。 ○戸外で友達と一緒に，様々な運動遊びを通して体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○秋の自然に親しみ，遊びに取り入れて楽しむ。	○友達と相談したり協力したりして，共通の目的に向かって遊びを進めていく満足感を味わう。 ○身近な自然の変化に興味や関心をもち，遊びに取り入れて遊ぶ。	○友達と共通の目的や見通しをもって，自分たちで遊びや生活を進めていく充実感を味わう。 ○成長した喜びやお世話になった人への感謝の気持ちをもち，就学への期待と自信を高める。 ○春を迎える自然の変化に気付き，その不思議さなどを感じる。
育てたい子どもの姿　健　康	・園生活に必要なきまりや生活習慣を再確認し，健康で安全に過ごせるようにする。 ・友達と一緒に身体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。	・友達と一緒にいろいろな遊びに取り組み，身体を動かす楽しさを味わう。 ・自分の身体や体調に関心をもち，健康に必要な習慣を身に付ける。	・体を十分に動かしながらいろいろな運動遊びに進んで取り組む。 ・自分なりの目標をもち，競い合ったり挑戦したりして最後まで取り組む。	・健康や病気予防に関心をもち，手洗い，うがい，衣服の調節を行う。 ・戸外でしっかり体を動かし，いろいろな遊びに取り組む。	・健康に過ごすための習慣や生活のリズムを身に付け，見通しをもって生活する。 ・自分なりの目標に向かって進んで体を動かし達成感や充実感を味わう。
人間関係	・遊びへの意欲をもち，友達と一緒に活動することを喜ぶ。 ・年長児になった喜びを感じ，異年齢児の世話をしたり，一緒に遊んだりする。	・友達と思いや考えを出し合いながら一緒に遊ぶ楽しさを味わう。	・ルールや役割を話し合い，友達と協力して遊びを進めていく楽しさを味わう。	・友達と共通の目的をもって，協力しながら遊びや活動をする。 ・友達と折り合いをつけながら遊びや活動を進める。	・目的に向かって工夫したり，協力したりしながら遊びをつくり上げていく楽しさを味わう。 ・成長を喜び，世話になった人への感謝の気持ちや入学への期待をもつ。
環　境	・身近な春の自然や動植物に興味や関心をもって関わったり，遊びに取り入れたりする。 ・身近な生活の中にある文字や数や記号などに興味や関心をもつ。	・夏野菜や小動物などに興味をもって世話をしたり観察したりする。 ・量や素材，様々な事象に興味や関心をもち，試したり工夫したりする。	・身近な秋の自然に興味や関心をもって関わったり遊びに取り入れたり観察したりする。 ・自分たちの遊びに必要な遊具や用具の準備をする。	・季節の変化に関心をもち，調べたり遊びに取り入れたりする。 ・遊びに応じて，必要な表示を考えたり文字や数字を取り入れたりする。	・霜や氷など冬の自然現象や春の訪れに興味・関心をもち，見たり試したりして遊ぶ。 ・文字や数量，標識などに関心をもち取り入れて遊ぶことを楽しむ。
言　葉	・身の回りの言葉に関心が高まり，喜んで使う。 ・自分の思いを進んで友達に話す。 ・いろいろな分野の絵本に親しむ。	・相手の話をよく聞いたり相手に分かるように話したりする大切さに気付く。 ・言葉の意味を考えて使おうとする。	・相手の話を聞いたり，質問したりしながら友達との会話を楽しむ。 ・絵本に親しみイメージを広げながら楽しむ。	・順序だてて説明しようとしたり，話の内容を聞いて理解しようとしたりする。 ・絵本や物語に興味をもち，友達と共感し合ったり，いろいろな言葉遊びや表現方法を楽しんだりする。	・相手の話を注意して聞いて理解したり，考えたことを相手に分かるように話したりする。
表　現	・自然物や廃材など身近な素材を選びかいたりつくったりして表現することを楽しむ。 ・先生や友達と歌を歌ったり，リズムに合わせて体を動かしたりする。	・身近な自然物や、素材を使ってその性質に気付き，試したり工夫したりして表現する。 ・友達と一緒に歌を歌ったり，様々な楽器を使ってリズム遊びをしたりする。	・友達とイメージを共有しながら，様々な素材を使って遊び場や遊びに必要なものを一緒に作ることを楽しむ。 ・友達と一緒に，曲に合わせて歌ったり，リズミカルな動きを楽しんだりする。	・いろいろな素材や用具を使い，遊びに必要な物を友達と相談したり，協力したりしながら作る。 ・曲の雰囲気を感じ取り，友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり，楽器を演奏したりする。	・友達とイメージを共有し，自然や生活の中で感じたことや想像したことなどを様々な表現方法で楽しむ。
環境構成（☆）と援助（○）の工夫	☆園児の考えや提案を受け入れながら環境構成を工夫する。 ○年長組になった喜びと不安を捉え，一人一人に丁寧に応じ援助する。 ○年下の友達の世話や係活動などを通して，自分が役に立つ喜びが感じられるようにする。	☆友達と一緒に遊びを進めることができるよう，時間を十分に確保したり遊びの場を工夫したりする。 ○一人一人の健康状況に十分に留意して，汗の始末や水分補給などの声掛けをする。 ○集団遊びやグループ活動を多くもち，自分の力を発揮できるよう援助をする。	☆様々な運動遊具に興味をもち，しっかりと体を使って遊ぶことを楽しめるように遊具や用具の用意をする。 ○一人一人の頑張りや工夫を認め，自信をもって活動できるようにする。 ○身近な自然の変化に興味や関心が高まるように，園児の発見や感動に共感する。	☆イメージしたことが実現できるように素材や用具を準備したり，時間や場所を確保したりする。 ○共通の目標に向かって取り組むことができるように，励ましたり認めたりする。 ○自分の気持ちをコントロールしたり友達と考えを出し合って活動をする姿を認めたり褒めたりする。	☆気の合った友達と遊ぶ楽しさを存分に味わい，仲間意識を感じられるように，ゆったりとした時間がもてるようにする。 ○生活に見通しをもち，自分で考え主体的に行動する姿を褒め認める。 ○就学への期待が高まっていくように小学校を見学する機会を作ったり，学校生活の話をしたりする。
主な行事	初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練	絵本貸し出し開始・虫歯予防デー・がんばりカード開始・内科検診・検尿・水遊び・プール遊び・七夕まつり・夏祭り・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	お祭りごっこ（祖父母参観日）・秋の遠足・芋ほり・運動会・ハロウィンごっこ・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	やきいも大会・七五三宮参り・生活発表会・クリスマス会・内科検診・誕生会・交通指導・避難訓練・クリスマスケーキ作り・天神荘交流	初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練